



少しずつ暖かくなり始め、柔らかな春の日差しを感じるようになってきました。

この一年間、たくさんの親子があいあいホールに遊びにきてくれました。保護者の皆様やお子様にとって、色々な出会いの場となったのではないのでしょうか。保護者の皆様と共に、一緒に笑ったり、悩んだり、考えたり……。お子様の成長を喜び、共有出来た事を嬉しく思います。来年度もたくさんの方の来館をお待ちしています。



- プレイルームでは、2ヶ月から就学前の親子が遊べます。
- 子育てで困っていること、悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。
- 各事業の開催日は入館を制限する場合がありますので、ご了承ください。
 - ◇施設内では、必ずマスクの着用をお願いします。
 - ◇次の方は利用を控えてください。
 - 風邪の症状や発熱のある方
 - 強いだるさや息苦しさがある方
 - ◇利用者名簿に記入いただいた情報は、必要に応じ保健所等の公共交通機関へ提出することがありますので、ご了承ください。

開館日

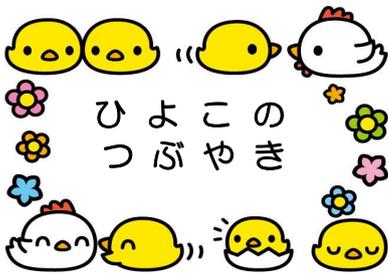
午前8時30分～午後5時

(プレイルーム利用時間 午前9時～午後4時)

休館日

月曜日・祝日・日曜日(第2日曜日は開館)





ひよこの
つばやき



ひな祭りの由来

平安時代のころ、「ひいな遊び」と言われる女の子の遊びがありました。

今でも子ども達が遊ぶ「人形遊び」や「ままごと」のようなことです。のちに「流し雛」と言われる紙で作った人形を、自分の身代わりとして川へ流す行事が行われるようになりました。

このようなことから、女の子が誕生すると「厄除け」として、ひな人形を飾る事になったと、言われています。

ひな祭りは、「桃の節句」とも言われており、節句とは、季節の節目（変わり目）に邪気を払う行事です。

「女の子の厄」を受け継いだおひな様を飾り、邪気を払う食べ物（ちらし寿司・はまぐり・ひなあられなど）を食べ、子どもの幸せと健康を願う行事となったそうです。



♪ あかりをつけましょぼんぼりに
五人ばやしのふえたいこ

おはなをあげましょ桃のはな
きょうは嬉しいひなまつり

(うれしいひなまつり) より

久御山町シニアクラブ連合会女性部の方から、折り紙で作ったひな人形を頂きました。子ども達が「健康でしあわせに成長しますように。」と願いをこめて手作りしてくださりました。



来館した子ども達が、好みの色のおひな様を選び、顔や模様を描いて、おひな様をつくって遊んでいる2月の様子です。

自分だけの素敵なひなかざりが完成すると、保護者やスタッフに嬉しそうに見せ、おひな様に負けないうすきな笑顔で嬉しそうにしていた子ども達。保護者の方々も、その様子を微笑ましく見ておられました。





この春、卒園を迎えられるお子様・ご家族の皆様、ご卒園おめでとうございます。0歳「みるく♡ひろば」の頃から、あいあいホールで過ごし、遊んでいた子ども達の姿を振り返ると、大きくたくましくなった子ども達の姿に成長の凄さを感じます。

色々な子育ての悩みや不安もあったかと思いますが、今、振り返ってみれば、この6年間は、とても素敵で貴重な時間だったのでは、ないでしょうか。

プレイルームの利用は就学前までとなりますが、今後も引き続き、保護者の皆様の子育てと一緒に寄り添える場でありたいと思っています。

子どもたちの初めての旅立ちを心からお祝い申し上げますと共に、春からの新生活で子ども達がたくさんのわくわくすることに出会い、にこにこの笑顔を見せてくれることを、心からお祈りし、楽しみにしています。

また、あいあいホールに元気な姿を見せに来てくださいね。



3月21日は「春分の日」です。「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ことを趣旨としています。自然に感謝しながら、春を探してみませんか？



ちょこっと豆知識



「はなむけの言葉」

門出を祝い、旅立っていく人に贈る言葉を一般に「はなむけの言葉」と言います。「はなむけ」が意味しているのは「花向け」ではなく、当初は「馬の鼻向け」だったそうです。「馬の鼻向け」という言葉が次第に略されて「はなむけ」という言葉になったそうですよ。

あなたの近くにも、はなむけの言葉を贈りたい相手がおられますか？

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、現在あいあいホールの利用を、上限5組、混雑時は90分交代制でお願いしています。詳しくはスタッフまで問合せください。

